

富山アラート発令中！ 新型コロナウイルス感染症

令和4年8月3日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和4年第30週分・7月25日～7月31日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

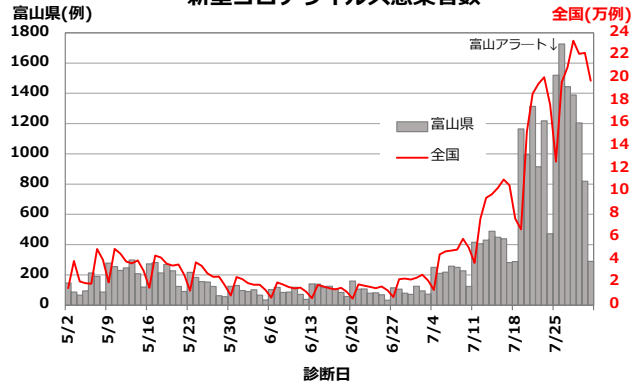
国内の新型コロナウイルス感染者数は、7月31日時点で12,553,010例となり、32,499例の死亡が確認されています。全国の感染者数は7月中旬以降急激に感染が拡大しています(図;折れ線グラフ)。

今週の県内の感染者数は8,608例であり、引き続き県内でも感染が増加しています(図;棒グラフ)。このため、7月27日から8月9日までの予定で、県全域に新型コロナウイルス感染拡大警報(富山アラート)が発出されています。第7波では10歳未満及び10代の感染例が全感染者数のそれぞれ約20%で推移し、その親世代の30、40代が増加傾向です。ウイルスゲノム解析では、BA.2系統より感染性が高いBA.5系統が7月11～13日の期間の検体中の43%と増加傾向にあり、全国的な傾向と同様、本県でもBA.2からBA.5への置き換わりが進んでいます。

今後お盆休みがあることから、人の移動の増加が予想されます。お盆や帰省などで、特に高齢者と接する場合は健康チェックや事前検査を心がけましょう。更なる感染拡大の防止のため、基本的な感染対策(手指消毒、正しいマスクの着用、十分な換気、対人距離を保つこと)の継続が必要です。熱、のどの痛み等の症状がある場合は、出勤、登校、外出を控え、医療機関に連絡のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。また、3回目の接種を受けていない方(特に12～19歳の方)は3回目のワクチン接種をお勧めします。3回目接種から5ヶ月を経過した60歳以上の方、18歳以上60歳未満の基礎疾患のある方には4回目接種が推奨されます。

相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(076-444-4691;24時間対応)にご連絡ください。また、ワクチン接種を受けられない方、感染している可能性に不安を抱える方などを対象にPCR等検査無料化事業が実施されています。8月1日～31日の間、県内一部の店舗で早朝検査(午前7時から午前9時まで・抗原定性検査のみ)を実施しています。詳しい内容は県HP(<https://www.pref.toyama.jp/1103/20211227pcr.html>)よりご確認下さい。

新型コロナウイルス感染者数



《全数報告の感染症》

新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 8,608件(暫定値)
五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(70歳代、女性、A群)
 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件(50歳代、女性)
 水痘(入院例) 1件(第29週診断分:10歳代、女性)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位8疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	3.24(↓)	3.69
	手足口病	3.24(↑)	2.93
3位	ヘルパンギーナ	1.14(↑)	0.24
4位	突発性発しん	0.55(↑)	0.38
5位	咽頭結膜熱	0.21(↓)	0.31
6位	RSウイルス感染症	0.14(↑)	0.03
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.14(↑)	0.07
	流行性角結膜炎	0.14(→)	0.14

○感染症発生動向調査報告状況（令和4年第30週 令和4年7月25日～令和4年7月31日）

分類	疾患	今週報告分（第30週）							累積報告数（令和4年第1週（1月3日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※2	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他※2	計
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	781	585	3,049	850	3,333 ^{※1}	10	8,608	5,035	4,454	15,422	5,405	24,493 ^{※1}	236	55,045
二類感染症	結核								1	5	21	8	25		60
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症								2	1	4		7		14
四類感染症	つつが虫病									1					1
	レジオネラ症								3		9	2	10		24
五類感染症	アメーバ赤痢										1		2		3
	ウイルス性肝炎										3				3
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										4	2	6		12
	急性脳炎										2				2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1		1	3		5		7		15
	後天性免疫不全症候群												1		1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1		1			1		4		5
	侵襲性肺炎球菌感染症										2		4		6
	水痘（入院例）										1			2	3
	梅毒									2		8	3	20	33
	播種性クリプトコックス症												3		3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症												1		1
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ										1				1
	RSウイルス感染症			2		2		4	30	18	268	57	287		660
	咽頭結膜熱	2				4		6	48	35	151	10	112		356
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50				0.40		0.21							
	感染性胃腸炎	1	5	31	14	31		94	567	588	1,594	569	1,800		5,118
		0.25	1.67	3.88	3.50	3.10		3.24							
	水痘			1				1	2	8	36	1	27		74
				0.13				0.03							
	手足口病	3	27	34	2	28		94	8	80	344	7	149		588
		0.75	9.00	4.25	0.50	2.80		3.24							
	伝染性紅斑								1		4	1	4		10
	突発性発しん	1	5	5	1	4		16	20	22	97	26	82		247
		0.25	1.67	0.63	0.25	0.40		0.55							
	ヘルパンギーナ	2	26	4	1			33	57	39	36	3	10		145
		0.50	8.67	0.50	0.25			1.14							
流行性耳下腺炎								1		5	3	1		10	
流行性角結膜炎		1					1	9	3	7				19	
		1.00					0.14								
細菌性髄膜炎											1	1		2	
マイコプラズマ肺炎											1			1	
インフルエンザによる入院患者（※3）										1	3	1		5	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 県報道資料の判明日調査中は、公表前日を判明日とした暫定値です。 ※2 その他は県外、居住地非公表分です。
 ※3 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和3年第36週(9月6日)～の集計です。